



韓国からの観光客は激減

先日、国際会議に招待されて韓国に行ってきた。日韓の関係が難しくなっているからこそ、韓国の識者がどのような見方をしているのか聞けるという期待感もあった。よく知られているように、日韓問題は韓国国内の政治と深く関わっている。前政権で政府の中枢にいた国会議員や財界人そして最高裁長官まで刑務所に入れられたという。現政権による前政権への激しい粛清があるようで、それが日本への韓国の対応にも影響を及ぼしている。当然のことながら、会議においても韓国政府に批判的

伊藤 元重

学習院大教授(国際経済学)

な韓国人識者も多くいた。

韓国の国内政治に口を挟む気持ちはないが、それが日本との関係にも影響を及ぼすのは困ったことだ。韓国の一般の国民もこうした動きに強い影響を受け、韓国では日本製品の不買運動が激しく起こっている。韓国から日本への観光客の数も大きく落ち込み、昨年の

長期滞在の訪日客誘致

8月から今年の8月までの間に、おおよそ半分にまで落ち込んでいる。私の利用した便でも、韓国の航空会社のものであるにもかかわらず、韓国の旅行者は少なく、乗っている観光客の多くは日本人のようだ。

が割安となっている。政治の反日キャンペーンに踊らされて日本への旅行を控える韓国人に比べて、日本人の旅行者の方が冷静なのかもしれない。そうは言っても、日本国内の旅行関係業者は大変だ。昨年1年で韓国から日本への観光客の数は約750万人で、日本へ来る観光客

ているようだ。韓国人の客が減ってガラガラになった航空会社が大幅に運賃を下げてきた。福岡とソウルの便では、運賃千円というものもあったようだ(燃油代のサーチャージがあるので実際の料金はもう少し高い)。為替レートでも韓国のウォンが安くなっているの

国際的イベントを生かせ

ただ、現実には、韓国の旅行者は日本にあまりお金を落とさないという指摘もおきている。韓国の安い航空機で日本に来て、短期間だけの滞在が多い。手元の資料によると、長期滞在が多いオーストラリア人の場合は、1人平均20万円を日本国内で使うが、韓国の旅行者は平均で7万円しか使わない。人数で見れば24%を占める韓国人訪日客であるが、金額で見ると全体の13%にすぎない。

う誘致するのかが重要な課題となる。今回の韓国からの訪日客のように来日人数の増減で一喜一憂するのではなく、日本にある程度の期間滞在して、日本でより多くのお金を使ってくれるような訪日客を増やしていくことが重要である。

そうした意味では、ラグビーのワールドカップ(W杯)の開催は新たな訪日客の呼び込みの成功例だ。試合の間隔が長いということもあり、海外から観戦や応援に来た訪日客の滞在日数は長くなる。これまで日本に来なかつたような人にも関心を持ってもらった。W杯は頻繁に開催できるものではないが、さまざまな分野でこうした国際的なイベントを催し、より多くの訪日客を呼び込む努力を続けていくべきだろう。

*この記事は静岡新聞社編集局調査部の許諾を得て転載しています。無断転載、複製を禁じます。